

RECEIVED
MAY 17 2001
Technology Center 2100

2152#4

PATENT
81747.0191

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of:

Masahiro MINOWA

Serial No: 09/818,125

Filed: March 26, 2001

For: Method, Computer Product and
Network System for Receiving and
Placement Processing of
Advertising Information

Art Unit: 2152

Examiner: Not Assigned

I hereby certify that this correspondence
is being deposited with the United States
Postal Service with sufficient postage as
first class mail in an envelope addressed
to:

Assistant Commissioner for Patents
Washington D.C. 20231, on

May 10, 2001

Date of Deposit

Michael Crapenhof, Reg. No. 37,115

Name

Michael Crapenhof

May 10, 2001

Signature

Date

TRANSMITTAL OF PRIORITY DOCUMENT

Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Dear Sir:

Enclosed herewith is a certified copy of Japanese patent application
No. 2000-087280 which was filed March 27, 2000, from which priority is claimed
under 35 U.S.C. § 119 and Rule 55.

Acknowledgment of the priority document(s) is respectfully requested to
ensure that the subject information appears on the printed patent.

Respectfully submitted,

HOGAN & HARTSON L.L.P.

Date: May 10, 2001

By:

Michael Crapenhof

Michael Crapenhof

Registration No. 37,115

Attorney for Applicant(s)

500 South Grand Avenue, Suite 1900
Los Angeles, California 90071
Telephone: 213-337-6700
Facsimile: 213-337-6701



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

RECEIVED
MAY 17 2001
Technology Center 2100

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 3月27日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-087280

出 願 人
Applicant(s):

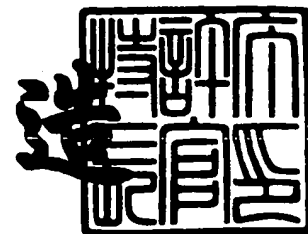
セイコーエプソン株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 4月20日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 J0077806

【提出日】 平成12年 3月27日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G07G 1/12
G06F 17/00

【発明者】

【住所又は居所】 長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコーエプソン株式会社内

【氏名】 箕輪 政寛

【特許出願人】

【識別番号】 000002369

【氏名又は名称】 セイコーエプソン株式会社

【代表者】 安川 英昭

【代理人】

【識別番号】 100093388

【弁理士】

【氏名又は名称】 鈴木 喜三郎

【連絡先】 0 2 6 6 - 5 2 - 3 1 3 9

【選任した代理人】

【識別番号】 100095728

【弁理士】

【氏名又は名称】 上柳 雅誉

【選任した代理人】

【識別番号】 100107261

【弁理士】

【氏名又は名称】 須澤 修

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013044

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9711684

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ネットワークシステム、広告情報受付・掲載処理方法及びその方法を記録した記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 以下の手段を備えることを特徴とする、インターネットを介してクライアントシステムから接続可能なサーバシステムと、少なくとも表示装置及び印刷装置を有する店舗レジスタと接続された店舗システムとを備えたネットワークシステム。

(a) クライアントシステムに送信するための広告掲載の申し込みフォームを含む申し込みページを格納する手段と、

(b) 前記クライアントシステムの要求に応じて、前記申し込みフォームを含む申し込みページをクライアントシステムに送信する手段と、

(c) 前記クライアントシステムから返送された、前記申し込みフォームに従って入力された広告掲載情報を含む入力情報を受信して保存する手段と、

(d) 前記入力情報中の所定のデータを、前記クライアントシステムにより指定された前記店舗システムに配信する手段と、

(e) 配信を受けた前記店舗システムにおいて、前記広告掲載情報の表示および印刷を制御する制御手段。

【請求項 2】 更に以下の手段を備えることを特徴とする請求項 1 に記載のネットワークシステム。

(f) 前記入力情報に基づいて、広告掲載の料金を算出する手段と、

(g) 算出された料金を格納するとともに、広告掲載の申し込みをした前記クライアントシステムに送信する手段と、

(h) 料金の支払いを確認する手段。

【請求項 3】 前記申し込みページは、複数の地域名と、この中から前記クライアントシステムで指定可能なチェックボックスとを含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のネットワークシステム。

【請求項 4】 前記申し込みページは、広告掲載可能な複数の支店名もしくは加入店名と、この中からクライアントシステムで指定可能なチェックボックスと

を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のネットワークシステム。

【請求項 5】 前記申し込みページは、広告掲載情報を提供する対象者を指定することができることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載のネットワークシステム。

【請求項 6】 前記店舗システムに配信する手段 (d) は、センターコンピュータを介して配信することを特徴とする請求項 1 ～ 5 記載のネットワークシステム。

【請求項 7】 前記店舗システム又は前記センターコンピュータは、インターネットを介して前記サーバシステムに接続されたことを特徴とする請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のネットワークシステム。

【請求項 8】 インターネットを介してクライアントシステムから接続可能なサーバシステムと、少なくとも表示装置及び印刷装置を有する店舗レジスタに接続された店舗システムとを備えたネットワークシステムにおいて、以下の処理ステップを有することを特徴とする広告情報受付・掲載処理方法。

(a) クライアントシステムからの要求に応じて、広告掲載申し込みフォームを含む申し込みページを送信するステップと、

(b) 前記クライアントシステムから送付された、前記申し込みフォームに従って入力された広告掲載情報を含む入力情報を受信して記憶するステップと、

(c) 前記入力情報に基づいて、広告のための料金を算出するステップと、

(d) 算出された料金を含む支払い指定フォームを前記クライアントシステムに送信するステップと、

(e) 前記料金の支払いを確認するステップと、

(f) 支払いの確認された広告情報を、前記店舗システムに登録するステップと、

(g) 前記店舗レジスタの表示装置もしくは印刷装置により出力するステップ。

【請求項 9】 前記ステップ (e) は、クレジットカードの信用を確認するステップを含むことを特徴とする請求項 8 に記載の広告情報受付・掲載処理方法。

【請求項 10】 前記ステップ (f) は、前記入力情報で指定された店舗シ

ステムに前記入力情報中の所定の情報を送信するステップを含むことを特徴とする請求項 8 又は 9 に記載の広告情報受付・掲載処理方法。

【請求項 1 1】 前記ステップ（f）は、前記入力情報で指定された広告希望地域から対応する店舗システムを確定するステップと、当該確定した店舗システムに前記入力情報中の所定の情報を送信するステップを含むことを特徴とする請求項 8 又は 9 に記載の広告情報受付・掲載処理方法。

【請求項 1 2】 前記ステップ（f）は、複数の前記店舗システムに接続されたセンターコンピュータを介して配信するステップであることを特徴とする請求項 8 ～ 1 1 のいずれか 1 項に記載の広告情報受付・掲載処理方法。

【請求項 1 3】 前記ステップ（f）は、インターネットを介して前記店舗システムに前記入力情報中の所定の情報を送信するステップを含むことを特徴とする請求項 8 ～ 1 1 のいずれか 1 項に記載の広告情報受付・掲載処理方法。

【請求項 1 4】 前記請求項 8 から 1 3 に記載の広告情報受け付・掲載処理方法のステップを記録したコンピュータで読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットを通じて、POS 端末装置、店舗レジスタ、銀行、証券会社、病院等の受付番号表発行装置等（以下店舗レジスタと称する）で発行するレシート、受付番号表等に、広告、紹介、イベントの開催案内などの各種情報（以下広告情報と称する）を印刷する広告掲載システム及び掲載申し込み受付及び掲載処理方法に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

コンビニエンス・ストア等において、店舗内に設けられた情報入力端末などから入力された広告等の情報を、POS システムで発行されるレシート上に付加情報として印刷することのできる広告掲載 POS システムが提案されている。このシステムは、囲碁大会、カラオケ大会などの地域的なイベント情報又は広告などを個々の地域住民に直接提供することができるものであり、個人のライススタイ

ルが多様化するなか、近い将来、非常に有効な広告媒体になり得るものである。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記従来技術においては、このような広告掲載を希望する場合には、その申し込みをするために情報入力端末を設置してある店舗まで出向いて行き、情報入力端末を使用して広告掲載の申し込み手続きをする必要があった。そのため、申し込み手続きが面倒であった。加えて、申し込みの手続きには、希望する広告掲載情報を入力する必要であるので、例えば、画像情報を入力する場合などに、情報入力装置の能力により広告掲載情報が制限されるという問題があった。さらに、広告申込を受け付けるための情報入力端末の設置には、費用及び、設置スペースも必要となる。広告申込者の便宜を考えると、できるだけ多くの店舗に情報入力端末を設置することが望まれるため、これにかかる費用及びスペースはシステム導入者にとって大きな負担となる。

【 0 0 0 4 】

この発明は、かかる点に鑑み、近時普及してきたインターネットを通じて広告掲載の申し込みを受け付け、その広告情報を申込者の希望する支店（店舗を含む）又は加入店の店舗レジスタにより印刷させるようにした広告掲載システム及び掲載申し込みを受け付けて広告を掲載する方法を提供することを目的とする。

【 0 0 0 5 】

尚、この明細書では、支店とは銀行、証券会社等の各種組織の支店を含むほか、スーパーマーケット、デパート等の支店となる店舗、及びコンビニエンスストア（以下、コンビニと略称する）等の所定の契約により結ばれる系列店舗も含む概念として、使用する。また、店舗レジスタとは、店舗で使用されるPOSシステムに接続されるPOS端末装置のみならず、受付番号表発行装置、自動預貯金機（ATM）で発行する明細書及び駐車場などで発行される領収書発行装置等の種々の印刷物発行装置を含む概念として使用する。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、上記目的を達成するため、下記の手段を提供するものである。本発

明の第1の態様にかかるネットワークシステムは、インターネットを介してクライアントシステムから接続可能なサーバシステムと、少なくとも表示装置及び印刷装置を有する店舗レジスタに接続された店舗システムとを備えたネットワークシステムであって、(a) クライアントシステムに送信するための広告掲載の申し込みフォームを含む申し込みページを格納する手段と、(b) クライアントシステムの要求に応じて、申し込みフォームを含む申し込みページをクライアントシステムに送信する手段と、(c) クライアントシステムから返送された、申し込みフォームに従って入力された広告掲載情報を含む入力情報を受信して保存する手段と、(d) 入力情報中の所定のデータを、クライアントシステムにより指定された店舗システムに配信する手段と、(e) 配信を受けた店舗システムにおいて、広告掲載情報の表示および印刷を制御する制御手段とを備えることを特徴とする。

【0007】

この態様により、例えば自宅のPCからインターネットを介して、申込のためのサーバシステムにアクセスして、申込を行うことができるため、非常に簡単に広告掲載の申込ができるようになる。また、受け付けられた申込の広告掲載データ等は、例えば、LAN、WAN、インターネット等を通じて店舗システムに配信されるので、必要な店舗に即座に配信でき、広告掲載を迅速に開始することができる。

【0008】

本発明の第2の態様にかかるネットワークシステムは、更に(f) 入力情報に基づいて、広告掲載の料金を算出する手段と、(g) 求めた料金を格納するとともに、申し込みをしたクライアントシステムに送信する手段と、(h) 料金の支払いを確認する手段とを備えることを特徴とする。

【0009】

この態様により、広告の地域、広告情報に応じた料金が即座にクライアントに把握できる。また、広告料金の支払い確認後に広告情報の配信が可能となる。

【0010】

本発明の第3の態様にかかるネットワークシステムに使用する申し込みページ

は、複数の地域名と、この中から前記クライアントシステムで指定可能なチェックボックスとを含むことを特徴とする。この態様により、申込者は、ネットワーク上に接続された複数の店舗システムの中から、必要な地域のみを選択して広告できるので、非常に効果的な広告の掲載が可能である。また、どのような地域であってもネットワーク上であれば即座に必要なデータの配信が可能であり、極めて簡便かつ迅速に広告地域の指定とその地域での広告掲載の実行が可能となる。

【 0 0 1 1 】

本発明の第4の態様にかかるネットワークシステムに使用する申し込みページは、広告掲載可能な複数の支店名もしくは加盟店名と、この中からクライアントシステムで指定可能なチェックボックスとを含むことを特徴とする。この態様により、さらにピンポイントで、広告掲載地域の指定が可能であり、より経済的で効果的な広告が可能である。第3又は第4の態様のような、地域指定は、広告申込者だけでなく、広告サービス提供者にとっても、限られた広告スペースを効率的に使用することができるので、極めて有益である。

【 0 0 1 2 】

本発明の第5の態様にかかるネットワークシステムに使用する申し込みページは、広告掲載情報を提供する対象者を指定することができることを特徴とする。本態様も、広告希望者にとって効果的な広告が可能となり、同時にサービス提供者にとっても広告スペースの効率的な利用が可能となる。

【 0 0 1 3 】

本発明の第6の態様にかかるネットワークシステムは、店舗システムに配信する手段(d)が、センターコンピュータを介して配信することを特徴とする。通常POSシステム等は、センターコンピュータにより複数の店舗システムが一括管理されている。従って、この場合にはサーバシステムからセンターコンピュータに所用のデータを配信し、そこから必要な各店舗システムに配信するのが効率的な場合がある。

【 0 0 1 4 】

本発明の第7の態様にかかるネットワークシステムは、店舗システム又は前記センターコンピュータが、インターネットを介してサーバシステムに接続された

ことを特徴とする。本態様では、店舗システムが内部ネットワークで接像だけでなく、インターネットにより接続されている外部の店舗システムにも配送されることを明確にしたものである。インターネットを通じた外部への送信は、メールシステム又はFTPなどを利用することにより送信可能となる。

【0015】

本発明の第8の態様は、インターネットを介してクライアントシステムから接続可能なサーバシステムと、少なくとも表示装置及び印刷装置を有する店舗レジスタに接続された店舗システムとを備えたネットワークシステムにおいて、(a) クライアントシステムからの要求に応じて、広告掲載申し込みフォームを含む申し込みページを送信するステップと、(b) クライアントシステムから送付された、申し込みフォームに従って入力された広告掲載情報を含む入力情報を受信して記憶するステップと、(c) 入力情報に基づいて、広告のための料金を算出するステップと、(d) 算出された料金を含む支払い指定フォームを前記クライアントシステムに送信するステップと、(e) 料金の支払いを確認するステップと、(f) 支払いの確認された広告情報を、店舗システムに登録するステップと、(g) 前記店舗レジスタの表示装置もしくは印刷装置により出力するステップを有することを特徴とする広告情報受付・掲載処理方法である。

【0016】

本発明の第9の態様にかかる広告情報受付・掲載処理方法のステップ(e)は、クレジットカードの信用を確認するステップを含むことを特徴とするものである。このような信用の確認は、CATシステム等の既存のシステムを利用可能である。

【0017】

本発明の第11の態様にかかる広告情報受付・掲載処理方法のステップ(f)は、入力情報で指定された店舗システムに入力情報中の所定の情報を送信するステップを含むことを特徴とする。これにより、送信する店舗システムを限定可能であり、無駄な配信を防ぎ、コンピュータ負荷、回線負荷を減らすことが可能である。

【0018】

本発明の第 1 1 の態様にかかる広告情報受付・掲載処理方法のステップ (f) は、入力情報で指定された広告希望地域から対応する店舗システムを確定するステップと、当該確定した店舗システムに入力情報中の所定の情報を送信するステップを含むことを特徴とする。これにより、指定地域に正しく配信するものである。

【 0 0 1 9 】

本発明の第 1 2 の態様にかかる広告情報受付・掲載処理方法のステップ (f) は、複数の前記店舗システムに接続されたセンターコンピュータを介して配信するステップであることを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

本発明の第 1 3 の態様にかかる広告情報受付・掲載処理方法のステップ (f) は、インターネットを介して前記店舗システムに前記入力情報中の所定の情報を送信するステップを含むことを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照しつつ、本発明の実施形態を詳細に説明する。

【 0 0 2 2 】

図 1 は、本発明で使用するネットワーク・システムの 1 実施例を示す。図中、1 は広告掲載の申込を受け付ける受付サーバ・システム（以下、受付サーバ 1 と略す）であり、2 はセンターシステムである。センターシステム 2 は、例えば、コンビニなどの販売時点管理システム（以下 P O S システムと称する）に接続されて、P O S システムから収集されるデータを一元管理するようなシステムを指している。尚、一般的には、店舗側の機器だけでなくセンターコンピュータ 2 をも含めて、全体を P O S システムと呼ぶこともあるが、本明細書では、上述のようにセンターシステムと切り離れた支店側のシステムという意味で使用する。

【 0 0 2 3 】

3 a ~ 3 e は店舗システム（以下店舗システム 3 と称す）である。店舗システム 3 は、広告情報を掲載するレシート等を発行する店舗レジスタ（詳細は後述する）を管理するシステムである。4 及び 6 はインターネット 1 0 に接続されるサ

ーバである。5 a ~ 5 e はクライアントシステム（以下、クライアント 5 と略す）であり、広告の掲載を申し込む側のコンピュータシステムを意味する。

【 0 0 2 4 】

クライアント 5 は、インターネット 1 0 に接続されているサーバ 4 及びインターネット 1 0 を経由して、受付サーバ 1 にアクセスする。クライアント 5 は、個人のパーソナルコンピュータ（以下 P C と略す）であっても、企業等の組織のネットワークに接続されているコンピュータであってもよい。また、クライアント 5 が接続されるサーバ 4 は、インターネット接続業者、いわゆるプロバイダであっても、クライアント 5 の自社サーバであってもよい。

【 0 0 2 5 】

受付サーバ 1 は、クライアント 5 からの要求に応じて申込フォームを送信する。クライアント 5 は取得した申込フォームに基づき、所定の申込情報と広告掲載情報とを返信する。申込受付サーバ 1 は、受信した情報を記憶するとともに、クライアント 5 に対して手数料の支払いデータ（課金データ）を送信する。

【 0 0 2 6 】

受付サーバ 1 は、料金の支払い等を確認後、センターコンピュータ 2 等を介して、クライアント 5 によって指定された店舗システム 3 に対して、広告掲載情報及び期限管理情報等を配信する。尚、図示していないが、例えば、クライアントーサーバ・システム等のような社内ネットワークシステムを利用することにより、センターコンピュータ 2 を介さずに店舗システム 3 に対して直接配信することも可能である。

【 0 0 2 7 】

広告情報等を受信した店舗システム 3 は、期限管理情報で指定された期間中、その店舗で発行するレシート等に本来の印刷事項（購入商品の清算金額等）に加えて受付サーバ 1 から送信された広告掲載情報を印刷する。ここで、店舗システム 3 とは、コンビニエンスストア、デパート、スーパーマーケット、ショッピングモールなどで使用する P O S システムを含むほか、銀行、証券会社等で使用される受付番号発行システム等の所定の印刷物を顧客に発行する各種システムを含んでいる。

【 0 0 2 8 】

受付サーバ 1 は、受信した広告掲載情報を含む広告関連情報をインターネット 1 0 を介して他の加入店システム 7 に配信することもできる。このような加入店はいかなる業態のものでもよいが、例えば、病院、薬局、中規模商店などが対象となる。病院、薬局の場合には治療費及び入院費等を清算するレジスタ、受付順番に番号表を発行する受付番号発行装置、医師の処方箋に従って薬剤を提供する薬局のレジスタ等によりレシート、受付番号表などの印刷物が発行される。本発明では、以上のような店舗システム、加入店システム等で使用される P O S 端末装置、レジスタ、受付番号表発行装置等を総称して、店舗レジスタと称する。

【 0 0 2 9 】

加入店システムはさらに、大規模システムであってもよい。この場合には、例えば、申込受付サーバ 1 からインターネット 1 0 を介して、加入店のセンターシステム 8 に広告関連情報が送信され、そこから各店舗システムに配信されるように構成することもできる。これにより、複数の企業または組織のネットワークを通じて、膨大な数の店舗レジスタによる広告掲載が可能となる。広告掲載提供サービスの付加価値がさらに高まることになる。

(受付サーバシステム)

図 2 に受付サーバシステム 1 の基本構造の例を示す。WWWサーバ 1 1 は、ホームページ（図示せず）その他の W e b ページを記憶しており、クライアント 5 からの要求に応じてホームページその他の W e b ページをクライアント 5 に送信する。クライアント 5 はそのブラウザにより、ホームページを取得し、見ることができる。例えば、クライアント 5 がホームページを見て、広告掲載の申込を希望したとする。例えば、ホームページ上の所定の箇所をクリックすると、WWWサーバ 1 1 に申込ページの送信要求が出されるように設定しておくことにより、申込ページの送信要求が受付サーバ 1 に送信される。WWWサーバ 1 1 のサーバエンジン 1 2 は、クライアント 5 から申込ページの要求を受信すると、申込ページ 1 3 をクライアント 5 に送信する。

【 0 0 3 0 】

クライアント 5 が、申込ページ 1 3 にしたがって、所定の入力をし、広告掲載

情報を入力し、受付サーバ1に送信する。受付サーバ1のWWWサーバ11はクライアント5からの送信データを受信すると、そのデータを受付管理サーバ20等の他のサーバへ送出し、受付管理サーバ20等は、必要に応じて所定の処理を行う。この場合にWWWサーバ11と受付管理サーバ20等とのリンクは、CGI（コモン・ゲートウェイ・インタフェース）等により可能となる。

【 0 0 3 1 】

クライアント5からの広告掲載情報として、絵、写真などのビット情報（以下、画像と称する）も受け付けることができる。画像データの受信方法には、どのような方法を使用してもよい。例えば、クライアント5からメールの添付ファイルとして送信するようにして、メールサーバ15で受信することも可能である。さらに、申込ページ13にFTPサーバ16のIDとパスワードを含ませておき、FTP（ファイル・トランスファー・プロトコル）により、申込ページ13の操作によって、画像ファイルをFTPサーバ16へ自動的に送信させるようにしてもよい。

【 0 0 3 2 】

申込ページ13の手順に従い入力されたデータは、受付管理サーバ20の受付管理手段21により、所定の処理が行われる。申込関連情報は、それぞれ、顧客管理記憶手段22、注文受付記憶手段23、広告管理情報記憶手段25に記憶され、広告掲載情報は、掲載情報記憶手段24に記憶される。これらの記憶手段22～25は、データベースとして記憶されるのが好ましいが、ファイルその他の形態で記憶されてもよい。

【 0 0 3 3 】

受付管理手段21は、広告掲載情報の種類、量、広告期間、広告地域等から広告費用を計算し、WWWサーバ11を介して費用支払いページをクライアント5に送信する。受付管理手段21は、所定の手数料が支払われたときに申込確定とみなし、各記憶手段22～25の記憶を正式登録する。所定の手数料が支払われると、受付管理サーバ20は、センターコンピュータ2に広告情報及び広告地域、広告期間等広告に必要なデータを送信する。センターコンピュータ2は、それらのデータをクライアント5から指定された地域の店舗システム3に送信する。

この場合に、各店舗システムA～Jのうち、A店舗、B店舗、D店舗、F店舗のみに配信する等の指定が可能である。尚、図2においては、センターシステムに階層的に接続されている形態で示しているが、クライアント・サーバー・システムの形式で接続されていてもよい。またネットワークの形体は、ローカルエリアネットワーク（LAN）でもワイド・エリア・ネットワーク（WAN）でもよい。

【0034】

受付サーバ1と内部ネットワークによって接続されていない、外部の広告掲載サービスの加盟店システム7、8がある場合には、インターネット10を介して、広告に必要なデータを送信する。この送信には、加盟店システム7、8から定期的にFTPサーバ16にファイル転送を要求するようにしても、受付サーバ1から、加盟店システム7、8のFTPサーバ（図示せず）に送信するようにしてもよい。さらにこれらの加盟店システム7、8が、インターネット以外の通信回線により接続されている場合には、その通信回線を介して送信するようにしてもよい。これらの方法以外にも、メールシステムを利用して送信することも可能である。

（クライアントシステム）

図3及び図4にクライアントシステム5の例を示す。図3はクライアントシステム5の外観を示す図であり、図4はその機能ブロック図である。クライアントシステム5は、各家庭で使用される汎用のPCでも、企業内LANに接続されているPC等であってもよい。ここでは、家庭において使用されている汎用のPCを利用したクライアントシステム5を説明する。

【0035】

PC30には、その基本構成として、キーボード31、マウス32、表示機34、ディスク36及びモデム37が接続されており、これらの他に、例えば、画像をビットイメージとして読み取ることのできるスキャナ33、PC30で処理したデータ及びビット情報を印刷するプリンタ35等の各種装置が接続可能である。

【0036】

PC 3 0 の内部には、CPU、メモリー、及び各種レジスタ（図示せず）が設けられており、汎用のオペレーティングシステム（以下OSと称する）により、その基本動作が制御される。典型的な汎用OSとして、ウインドウズ、マッキントッシュなどがある。これらのクライアントシステム5には、一般的に、各種ブラウザ38が搭載されており、これにより、インターネット10を経由して例えば、HTML画面をWWWサーバ11から取得し、表示機34上に表示することが可能となる。また、インターネット接続関連のプログラムとして、電子メールソフト（メーラー）39、FTP（ファイル・トランスファー・プロトコル）用ソフト40とが標準装備されている。

【0037】

これらのブラウザ38、メーラー39、FTP40は汎用のPCシステムの付属ソフトとして、標準装備されている。したがって、これらを利用することにより、クライアントシステム5から、インターネット10を介して、受付サーバ1とデータの送受信が可能となる。

【0038】

通常、家庭のクライアントシステム5からインターネット10に接続するためには、電話回線を介してプロバイダに接続し、プロバイダの接続サービスを受ける必要がある。クライアントシステム5から電話回線に接続するためには、デジタル／アナログ変換等の必要のため、モデム37を介して電話通信網に接続される。ISDNを使用する場合は、図示していないがDSU（デジタル回線終端装置）及びTA（ターミナルアダプタ）が必要となる。

【0039】

以上の機能を標準的に装備するクライアントシステム5では、プロバイダのサーバ4を介して、受付サーバ1にアクセスし、WWWサーバ11からホームページ、広告申込ページ13などを取得することができる。取得されたページは、ブラウザ38により表示機34に表示され、表示されたフォームなどに従いキーボード31による入力、マウス32によるポインティング入力が可能である。

【0040】

必要な入力が完了した場合、または必要な情報の取得を希望する場合などに、

受付サーバ1から送信されてきた申込ページ13等の指定された箇所をマウス32によりポインティング入力をする、その箇所に関連付けられたデータにより、受付サーバ1に所定のデータの送信が行われる。このデータを受信した受付サーバ1は、そのデータに従って、例えば、指定されたWebページを送信するなどの所定の処理を実行する。

【0041】

クライアントシステム5では、スキャナ33により、広告掲載用の絵または写真を読み取り、画像データとして、ディスク36に記憶（本明細書においては、メモリーへの記憶、ディスク・CD等への記録も含め「記憶」の語を使用する）しておくことができる。記憶した画像データをさらに広告用に加工してファイル化しておくことも可能である。

（店舗システム及び店舗レジスタ）

図5に店舗システム3の構成の例を示す。店舗システム3には店舗サーバ41が設けられ、店舗システム3の店舗サーバ41には複数の店舗レジスタ50a～50c（以下店舗レジスタ50と称す）が接続される。店舗サーバ41は、必ずしも1つの店舗毎に1台ずつ設けられる必要はなく、一定の地域毎に設けられてもよい。

店舗サーバ41の各部は、CPU42によって制御される。店舗サーバ41はインターフェース44を介してセンターコンピュータ2と通信する。一方、店舗サーバ41は、店舗レジスタ側インターフェース45を介して店舗レジスタ50とも通信する。店舗サーバ41は、センターコンピュータ2から送信された広告掲載情報と特定条件を示す広告管理情報とをインターフェース44を介してを受信し、これらをハードディスクなどの記憶装置43に記憶する。

記憶装置43には、商品データベースを記憶することもできる。この場合、CPU42は、店舗レジスタ50から送信された商品の識別番号を店舗レジスタ側インターフェース45を介して受信し、その商品の価格をレジスタ側インターフェース45を介して店舗レジスタ50に送信する。

【0042】

店舗サーバ41は、インターフェース44を介して、商品の販売状況をセンタ

ーコンピュータに送信し、また、センターコンピュータ2から、仕入計画、商品価格の更新情報のほか、顧客に寄らない掲載情報を得ることができる。さらに図示しないネットワークインターフェースを介して電話線などを用いたコンピュータ通信網に接続し、直接、受付サーバ1と通信するようにすることも可能である。店舗サーバ41は各種データの記憶手段として機能し、店舗レジスタ50と共働して広告掲載情報印刷制御手段として機能する。

【0043】

この例では、店舗システム3の構成を示したが、加入店システム7、8の場合には、インタフェース44を介してセンターコンピュータ2に接続されるのではなく、プロバイダ等のサーバ6を介してインターネット10に接続される（図1参照）。

【0044】

図6に本発明の店舗レジスタ50の例として、コンビニエンス・ストア（以下コンビニと略称する）POS端末装置51を示す。POS端末装置51は、オペレータ用キーボード52、プリンタ53、情報選択装置54等を有している。コンビニでは、顧客からの清算要求があると、まず顧客の年齢、性別等の顧客情報を入力している。これらのデータは、売り上げ分析等の営業戦略情報として、センター・コンピュータ2に収集されて分析される。顧客情報の入力後、購入商品の商品登録が行われ、全ての商品登録が終わると、購入項目、合計金額、消費税が印字されたレシート70がプリンタ53から発行されて、顧客に渡される。

【0045】

ここで、商品登録とは、商品に付されたバーコード等を読み込ませることにより、該当商品の価格を店舗サーバ41の記憶装置43から読み取り、購入商品の名称、価格、購入個数等を記憶装置43またはPOS端末装置51に記憶するとともに、在庫データからその購入された商品の個数を差し引く等の一連の処理をいう。

【0046】

本発明で使用される店舗レジスタ50はさらに、このレシート70に広告情報を印刷することが可能であり、この広告掲載レシートを顧客に手渡すことにより

広告を行うものである。

【 0 0 4 7 】

図 6 の P O S 端末装置 5 1 が従来の P O S 端末装置と異なるのは、情報選択装置 5 4 を有していることである。これは本発明に必須のものではないが、顧客に自分希望する広告情報を 1 つ又は複数選択させるための装置である。情報選択装置 5 4 は表示部と入力部とを有しており、表示部に表示された情報リストの中から、希望する情報を入力部により選択できるように構成したものである。入力部は表示部の画面をタッチパネルとして構成しても、顧客用キーボード（図示せず）を設けるように構成してもよい。オペレータに、希望する情報の番号を伝えて、オペレータ用のキーボード 5 3 から選択入力するようにしてもよい。具体的な処理の手順については後述する。

【 0 0 4 8 】

図 7 は、P O S 端末装置 5 1 のさらに詳しい基本構成を示すブロック図である。P O S 端末装置 5 1 では、C P U 6 0 にオペレータ用キーボード 5 2、プリンタ 5 3、情報選択装置 5 4、キャッシュドロワ 5 5、オペレータ用表示機 5 6、バーコードリーダ 5 7 及びカードリーダ 5 8 が接続されており、これらの各装置は、C P U 6 0 で制御されている。C P U 6 0 はインタフェース 5 9 を介して、店舗サーバ 4 1 と通信を行う。

【 0 0 4 9 】

図 6、図 7 では、店舗レジスタ 5 0 としてコンビニの P O S 端末装置を例に挙げて説明したが、金銭の登録とレシート 7 0 の発行を行う装置であれば、病院の清算レジスタ、調剤薬局の清算レジスタであっても同様に店舗レジスタ 5 0 として使用可能である。

【 0 0 5 0 】

図 8 は、店舗レジスタ 5 0 の他の例として、銀行、証券会社または病院等の受付番号発行装置 6 5 を示している。通常、銀行、病院等では受付順番を待つために受付番号表を発行する。特に病院、銀行等では、自分の受付順番がくるまで比較的長い時間待たされることが多い。待たされている間、その地域に密着したイベント情報などが提供されると、興味を持って読んでもらえる可能性が高い。従

って、このような受付番号表に広告を掲載するのは、非常に有効な広告手段となり得る。

【0051】

このような受付番号発行装置65においては、予め決められた広告情報のみを自動的に印字して発行するようにしてもよい。しかし、図8に示すように、受付番号表発行装置65に、表示部66とキーボード67とを設けて、印刷を希望する情報を顧客に選択できるようにすることも可能である。また、表示部66をタッチパネルにして、表示部から直接入力可能な構成とすることにより、キーボード67を省略することもできる。顧客は、表示部66に表示された印刷可能な情報の中から、希望する情報を選択する。受付順番待ちの場合には、手持ち無沙汰であり時間的に余裕があるので、複数の選択を許容するようにするのが好ましい。

【0052】

図8には、大規模表示機68が示されている。これにより、待合室で順番を待っている人に、提供可能な情報があることをアピールすることができる。このような表示機68を待合室内に設けておき、これをみて興味を持った人が、受付番号表発行装置65、又はその他の印刷装置（図示せず）を使用することにより、希望する情報を入手可能となるように構成する。

（広告申込の手続）

図9、図10、図11を用いて、クライアントシステム5から広告の掲載を申し込む手続きについて説明する。図9は、クライアントシステム5（以下クライアント5と称す）と受付サーバシステム1（以下受付サーバ1と称す）での広告掲載申込処理を説明するためのフローチャートであり、図10は受付サーバ1から送信される申込ページ13の一例を示す図であり、図11は清算処理ページ14の一例を示す図である。

【0053】

（広告申込の手続－(1)申込ページの送信と受信）

クライアント5が受付サーバ1のホームページを取得し、そのホームページから広告掲載の申込みをすると、クライアント5のブラウザ38が受付サーバ1に

対して広告申込ページを送信要求する（S 1 0 1）。受付サーバ 1 の WWW サーバ 1 1 は、広告申込ページの送信要求を受信すると（S 2 0 1 : Y e s）、申込ページ 1 3 をクライアント 5 に送信する（S 2 0 2）。ここでは、説明を簡単にするために、WWWサーバ 1 1 内に申込ページ 1 3 があり、WWWサーバ 1 1 のみでクライアント 5 に申込ページを送信するような形で記載している。しかし、実際には、クライアント 5 による入力データを受付サーバ 1 で受信する必要がある。これらの処理に対応するために、C G I（コモン・ゲートウェイ・インターフェース）等により、WWWサーバ 1 1 と他のサーバ 1 5, 1 6, 2 0 上の他のプログラムとの関係処理が可能になるような関連付けが行われて、申込ページ 1 3 がクライアント 5 に送信される。

【 0 0 5 4 】

受付サーバ 1 から送信された申込ページ 1 3 をクライアント 5 が受信すると（S 1 0 2）、クライアント 5 のブラウザ 3 8 は、申込ページ 1 3 を表示機 3 4 に表示する。図 1 0 はその表示画面の一例である。

【 0 0 5 5 】

（広告申込の手続－(2) 申込ページへの入力と入力データの送信）

申込顧客は、申込ページ 1 3 が表示されるとそのフォームに従い所定の入力をする（S 1 0 3）。尚、この申込ページ 1 3 は例示であり、この他の入力を要求しても、入力項目の 1 部を削除してもよい。

【 0 0 5 6 】

まず、申込顧客は、画面に表示されている申込ページ 1 3 のフォームに従って、名前、住所、電話番号、Eメールアドレスなどのお客様情報 8 1 を入力する。Eメールアドレスは、広告掲載サービス提供者からの各種連絡に利用する。典型的な例としては、申込の確認のための連絡、料金の請求書及び領収書の送付などがある。

【 0 0 5 7 】

次に、広告管理情報 8 2 を入力する。広告管理情報 8 2 としては、例えば、広告掲載地域の指定、広告期間の指定、を希望する旨、広告対象者の指定などがある。広告掲載地域については、個別の店舗名で指定することを許容してもよいし

、所定の地域に区割しておきその中から選択するようにしてもよい。このような店舗の指定、地域の指定は、チェックボックス 8 4 をポインティング（マウスのポインターで指定すること）することにより、選択可能な店舗又は地域を列挙した選択ボックスが現れるようにすることが好ましい。

【 0 0 5 8 】

また、広告対象者とは、レシートを受け取る顧客をいい、広告の種類によってその広告が掲載されたレシートを渡す対象者を絞り込むことにより、より効率的に、広告を掲載できる。これは広告申込者、及び広告掲載提供サービス者の双方にとって有益である。広告申込者にとっては、ターゲットを絞り広告情報が提供されるために広告ヒット率が高くなるというメリットがある。他方、広告サービス提供者からは、ターゲットが絞り込まれることにより、広告掲載スペースを有効利用できるというメリットがある。すなわち、本発明にかかる広告媒体は、レシートまたは受付番号表等のように非常に限られたスペースだけしか利用できないため、広告掲載スペースの有効利用は極めて重要である。提供するターゲット顧客が指定されると、それ以外のターゲット顧客に対しては、別の広告情報を掲載できるスペースが確保できるので、広告スペースを有効利用することが可能となる。

【 0 0 5 9 】

ただし、このような広告対象者を指定は、各店舗システム 3 によってできる場合とできない場合がある。すなわち、オペレータが顧客を見て、店舗レジスタ 5 0 から、その年齢層、性別を入力するような操作処理を行っている店舗のみにこのような指定が可能となる。この制限事項は、申込時点で広告掲載申込者に告知しておく必要がある。図 1 0 で広告対象者の欄に「（制限有）」の記載があるのはそのことを示している。ここをクリックすることにより、制限事項、制限地域、制限のある店舗など表示するように構成してもよい。

【 0 0 6 0 】

これらの入力が終わると、次に広告掲載情報 8 3 の入力を行う。例えば、テキスト文の入力を行う。テキスト文入力ボックス 8 5 に、囲碁大会のイベント情報を広告する場合の入力例を示している。このように実際に表示したい形式で入力

するようにしてもよいし、所定の規則に従って、実際の表示形式を指定させてもよい。広告掲載情報 8 3 は、画像情報であってもよい。その場合には画像入力ボックス 8 7 で指定する。画像の添付は、例えば、画像入力部分のチェックボックス 8 6 をポインティングすることにより、ファイル・ディレクトリを表示させるようにして、予め作成しておいたファイルを添付するように構成することが好ましい。

【 0 0 6 1 】

添付した画像ファイルを受付サーバ 1 に転送するには、種々の方法が可能であるが、ここでは、FTP を利用する方法と、メールを利用する方法を例示する。FTP による場合には、画像入力ボックス 8 7 と受付サーバ 1 の FTP サーバ 1 6 の ID 及びパスワードとをリンクさせておき、画像入力ボックス 8 7 に添付されたファイルを FTP サーバ 1 6 に送信するようにする。メールによる場合でも、画像入力ボックス 8 7 と受付サーバ 1 のメールアドレスとをリンクさせておき、画像入力ボックス 8 7 に添付されたファイルを、メールの添付ファイルとして送信する。その他、この申込ページ 1 3 に FTP サーバ 1 6 の ID 及びパスワードを開示するとともに申込者 ID を割り当てておき、この申込ページ 1 3 とは別の手続きとして申込者が独自に FTP ソフトにより、ファイル転送するようにしてもよい。同様に、受け付けサーバ 1 のメールアドレスを開示しておき、この申込ページ 1 3 とは別の手続きでメールに添付して送信するようにしてもよい。

【 0 0 6 2 】

次に、広告掲載情報となる入力したテキスト文のフォントサイズを指定する。この場合にも選択ボックスを表示させるようにすることが好ましい。また、画像の場合には、その表示サイズの指定をすることができるようにすることもできる。この場合にも、選択ボックスで、所定の大きさを選択させるようにすることもできる。最後にテキスト文のフォントの色、画像の色の指定を選択させることも可能である。例えば、モノクロ、カラー印刷、特定の色指定等を選択ボックスで指定させることができる。以上の入力操作が終了すると、入力データは申込情報及び広告情報として受付サーバ 1 に送信される（S 1 0 4）。

【 0 0 6 3 】

(広告申込の手続－(3)申込情報と広告情報の受信と清算処理)

受付サーバ1がクライアント5から送信された申込情報と広告掲載情報（以下申込情報等と称す）を受信すると（S203：Yes）、申込情報等は夫々の情報に応じて顧客管理記憶手段22、注文受付記憶手段23、掲載情報記憶手段24、広告情報管理手段25により記憶される（S204）。この段階では、広告費用の支払い手続きが完了していないので、一時的な記憶にとどまる。

【0064】

次に、広告の費用を計算するための、課金計算処理が行われる（S205）。課金計算処理は、広告管理記憶手段25に記憶されている広告掲載期間、広告掲載地域、及び広告対象者等の管理データ並びに掲載情報記憶手段24に記憶されている広告掲載情報が画像であるか、テキスト文であるか、カラー表示であるか等の条件を基にして、費用計算手段26により算出される。課金計算処理が完了すると、WWWサーバ11はクライアント5に対して、広告料金を含めた清算処理ページ14を送信する（S206）。

【0065】

クライアント5は、清算処理ページ14を受信すると（S105）、その入力指示フォームに従って入力することにより、広告料金の支払い方法を指定するとともに所定の入力をする（S106）。図11に清算処理ページ14の一例を示している。まず、支払い方法として、クレジットカードか、現金かをチェックボックス90又は91で指定する。クレジットカードを指定した場合には、クレジットカード番号を入力ボックス92に入力する。クレジットカード番号は、暗号化して送信するようにすることが好ましい。この暗号化には、例えば、公開キー方式を採用することができる。

【0066】

現金支払いが選択された場合には、入力ボックス93により、支払い場所を指定する。この場合、図11に記載されているように、チェックボックス94をポインティングすることにより選択ボックス95を開き、現金書留による郵送、最寄りのコンビニ等の店舗または銀行での支払い、または小切手等による支払い等の複数種類の支払い方法が選択できるようにすることが望ましい。清算処理情報

の入力が完了すると、クライアント 5 は清算処理情報を受付サーバ 1 に送信する (S 1 0 7)。

【 0 0 6 7 】

受付サーバ 1 が清算処理情報を受信すると (S 2 0 7 ; Y e s)、受付管理サーバ 2 0 の受付管理手段 2 1 により、クレジットカードの支払いか現金支払いかが確認される (S 2 0 8)。カード支払いの場合には、C A T システム等によりクレジットカードの有効性を確認する (S 2 1 0)。カードが有効であれば (S 2 1 1 ; Y e s)、支払い手続処理をし (S 2 1 2)、広告申込の正式登録をする。これにより、受付管理サーバ 2 0 の各記憶手段 2 2 ~ 2 5 の記憶に、広告申込を正式に受け付けたものとして登録する (S 2 1 3)。その後メールサーバ 1 5 よりカード支払い明細書と領収書を送信し (S 2 1 4)、処理は図 1 2 の A に分岐し、センターコンピュータ 2 又は加盟店システム 7、8 への広告情報等の送信処理が行われる。

【 0 0 6 8 】

カードの有効性の確認により (S 2 1 0)、カードが有効でないことが判明すると (S 2 1 1 ; N o)、申込手続きの取り消し処理が行われる (S 2 1 5)。申込の取り消し処理では、受付管理サーバ 2 0 の各記憶手段 2 2 ~ 2 5 の記憶を消去すること、及び E - メールで申込を取り消した旨の連絡をする等の処理が行われる。

カードが有効でない場合でも、申込を取り消さず、クライアント 5 にカードが有効でなかった旨を連絡して、他の支払い方法を選択させるようにしてもよい。

【 0 0 6 9 】

カード以外の支払いの場合には (S 2 0 8 ; N o)、支払処理及び支払い確認を待つための処理を行う (S 2 0 9)。具体的には、Eメールにより支払い請求書を送信する。申込顧客に送付する支払い請求書は、F T P でダウンロードを選択させることも可能である。

【 0 0 7 0 】

広告申込者は、その支払い請求書に基づいて、最寄りの店舗 (コンビニ等) の店舗等で支払いを行う。最寄りの店舗で支払いが完了すると、当該店舗システム

3 から支払い完了の通知がセンターコンピュータ 2 を介して又は図示していない社内ネットワークを通じて、受付サーバ 2 0 に送信される。また、郵送または小切手等の入金があったときにも同様にセンターコンピュータ 2 を介してまたは他のシステムから社内ネットワーク（図示せず）介して受付管理サーバ 2 0 へ通知が送信される。受付管理サーバ 2 0 は、申込に対する支払いである旨を記録して、支払いの完了の通知があるまで、当該申込の処理は停止する。

【 0 0 7 1 】

（広告申込の手続－(4) 広告掲載情報等の店舗システムへの配信）

図 1 2 を用いて受付サーバ 1 の受付管理サーバ 2 0 から店舗システム 3 への広告情報等の配信処理について説明する。図 1 2 は、受付サーバ 1 からセンターコンピュータ 2 を介して店舗システム 3 へ広告情報等を配信する処理を示すフローチャートである。

【 0 0 7 2 】

手数料等の支払いが完了すると、店舗システム 3 等から支払い完了通知が受付管理サーバ 1 に送信される。支払い完了通知を受け場合（S 2 2 0）、またはクレジットカードの支払いの場合（図 9 の分岐 A）には、受付管理サーバ 2 0 は、その広告申込は、広告指定地域に加入店システム 7, 8 を含んでいるかどうかを確認する（S 2 2 1）。加入店システム 7, 8 を含まない場合には、受付管理サーバ 1 1 はセンターシステム 2 に広告情報等を送信する（S 2 2 2）。センターコンピュータ 2 は、広告情報を受信すると（S 2 5 0）、広告情報等の中から広告指定地域情報を確認して、配信すべき店舗システム 3 を抽出し（S 2 5 1）、該当する店舗システム 3 に広告情報等を配信する（S 2 5 2）。広告情報等を受信した店舗システム 3 の店舗サーバ 4 1 は（S 3 0 0）、記憶装置 4 3 に広告情報及び広告管理情報を記憶する（S 3 0 1）。

【 0 0 7 3 】

これにより、店舗システム 3 では、店舗レジスタ 5 0 により、レシート等に広告掲載情報を印刷する準備が完了する。また、広告管理情報により、広告期間、広告時間帯等が管理される。広告期間については、受付管理サーバ 1 1 で管理するように構成しても、店舗サーバ 4 1 と受付管理サーバ 1 1 とで 2 重に管理する

ようにしてもよい。

【 0 0 7 4 】

広告地域に加入店システム 7 を含む場合には、インターネット 1 0 及びサーバ 4 を介して加入店システム 7 に送信される（S 2 2 3）。送信には、F T P 等のファイル送信プロトコルを使用することができる。センターコンピュータを有する加入店システム 8（図 1 参照）の場合には、センターコンピュータ 2 から店舗システム 3 への配信と同様の処理を行う。

（会計処理及び広告掲載情報の印刷処理－（1）固定された選択入力表示）

図 1 3 を用いて、広告掲載情報の印刷を説明する。図 1 3 は、図 6 に示す P O S 端末装置 5 1 を店舗レジスタ 5 0 として使用する店舗システム 3 において、会計情報が入力され、これと掲載情報とがレシートに印刷されるまでの処理の流れを示すフローチャートである。

【 0 0 7 5 】

顧客が P O S 端末装置 5 1 で購入商品の清算（会計処理）を依頼すると、オペレータ（店員）は、最初にその顧客の性別、年齢層等の顧客情報をキーボード 5 3 から入力し、P O S 端末装置 5 1 の C P U 6 0 はその入力を受け付ける（S 4 0 0）。次に C P U 6 0 は、情報選択装置 5 4 に所定の広告情報リストを表示して選択入力を可能にする（S 4 0 1）。

【 0 0 7 6 】

図 1 5 に情報選択装置 5 4 に表示される広告情報リストの表示例を示す。情報選択装置 5 4 の表示画面 7 5 の最上段には、精算額表示 7 6 が表示されている。精算額は、購入商品が商品登録される度に累積された積算金額が表示される。図中の 7 7 は広告情報リストである。本例では①～⑦の情報が示されている。顧客はこの中から希望の情報を 1 個又は複数選択することができる。選択入力には種々の方法が可能であるが、本例では、表示画面をタッチパネルで構成し、このリスト表示のマトリックスの一つを触るとその情報が選択されるように構成されている。

【 0 0 7 7 】

図 1 3 の処理フローに戻る。ステップ S 4 0 1 の後、C P U 6 0 は、バーコー

ドリーダ 5 7 と キーボード 5 2 により商品の識別情報と商品の個数の情報の入力を受け付け (S 4 0 2) 、 この識別情報をインタフェース 5 9 を介して店舗サーバ 4 1 に送信する (S 4 0 3) 。

店舗サーバ 4 1 は、インタフェース 4 5 を介して商品の識別情報を受信すると (S 3 1 0) 、 記憶装置 4 3 に記憶された商品データベースからその商品の価格を検索し (S 3 1 1) 、 この価格情報をインタフェース 4 5 を介して P O S 端末装置 5 1 に送信する (S 3 1 2) 。 その後、購入商品の商品登録処理を行い (S 3 1 3) 、 再び次の商品登録処理を待つ (S 3 1 0) 。

【 0 0 7 8 】

P O S 端末装置 5 1 は、インターフェース 5 9 を介して商品の価格情報を受信し (S 4 0 4) 、 価格情報をオペレータ用表示機 5 6 及び情報選択装置 5 4 又は顧客表示部 (図示せず) に表示する (S 4 0 5) 。

【 0 0 7 9 】

さらに、商品の識別情報の入力が終わるか否かを調べる (S 4 0 6) 。 たとえばキーボード 5 2 の「合計」ボタンをオペレータが押圧操作することにより、商品の識別情報の入力が終わることになる。

【 0 0 8 0 】

入力が終わりでない場合 (S 4 0 6 ; N o) 、 ステップ S 4 0 2 に戻る。 一方、商品の識別情報の入力が終わった場合 (ステップ S 4 0 6 ; Y e s) 、 C P U 6 0 は、顧客が情報選択装置 5 4 により情報の選択をしたかどうかを確認し (S 4 0 7) 、 選択していたら、選択入力情報をインタフェース 5 9 を介して店舗サーバ 4 1 に送信する (S 4 0 8) 。

【 0 0 8 1 】

店舗サーバ 4 1 は、インタフェース 4 5 を介して、選択入力情報を受信すると (S 3 2 0 ; Y e s) 、 インタフェース 4 5 を介して指定された掲載情報を P O S 端末装置 5 1 に送信する (S 3 2 1) 。 P O S 端末装置 5 1 の C P U 6 0 は、インタフェース 5 9 を介して広告掲載情報を受信する (S 4 0 9) 。

【 0 0 8 2 】

次に、P O S 端末装置 5 1 は、ステップ S 4 0 9 において受信した広告掲載

情報と、ステップ S 4 0 2 ~ S 4 0 5 において生成した会計情報とを合成して印刷情報を生成し (S 4 1 0)、プリンタ 5 3 によりレシートとして印刷して (S 4 1 1)、本処理を終了する。具体的には、レシートに掲載情報用の印刷領域を用意しておき、当該部分に掲載情報を嵌め込んで印刷したり、掲載情報を印刷した後で会計情報を印刷するなどの合成方法が考えられる。

【 0 0 8 3 】

図 1 6 ~ 図 1 9 にレシート又は受付番号表の印刷例を示す。

【 0 0 8 4 】

図 1 6 は、会計処理データの下に広告掲載情報を印刷したレシートの例を示す図である。図 1 7 は、同じく会計情報の下に広告掲載情報を印刷したレシートであるが、複数の広告掲載情報を縮小印刷した例を示している。このように、複数選択を許容するとともに縮小印刷することも可能である。

【 0 0 8 5 】

図 1 8 は、レシートの上部に広告掲載情報を印刷をした例であり、図 1 9 は受付番号表に広告掲載印刷をした例である。

(会計処理及び広告掲載情報の印刷処理 - (2) 顧客の選択なし)

図 1 3 では、情報選択装置 5 4 により、顧客に希望する情報を選択させる構成としたが、顧客に広告掲載情報の選択をさせないで、自動的に所定の情報を印刷させることも可能である。このような構成では、顧客の選択を待つ必要がないので、処理が早くなるという利点を有する。特に受付番号表発行システムでは有効である。

【 0 0 8 6 】

P O S 端末装置 5 1 でも、顧客の性別、年齢層、職業などの顧客情報の入力情報に応じて、店舗サーバ 4 1 により最適な広告掲載情報を選択して印刷させるようにすることも可能である。例えば、店舗サーバ 4 1 の C P U 4 2 に、記憶装置 4 3 に登録された広告対象者情報と顧客情報を対比させて、広告対象者情報と顧客情報が一致した情報を印刷させるように構成することにより最適情報の選択を行わせることができる。

なお、満たされる特定条件が複数ある場合には、乱数や採用された回数などに

応じて適宜いずれかの特定条件を1つ選択することができる。

（会計処理及び広告掲載情報の印刷処理－（3）顧客情報に合わせて選択リストを変更する）

次に、図14を用いて、顧客の選択可能情報のリストを、顧客層に応じて変更するようにした処理について説明する。図14は、図13におけるPOS端末装置51のステップS400及びS401に変わる処理ステップを示しており、店舗サーバ41では、図13には無い新たな処理を示している。

【0087】

顧客が清算を依頼したときにオペレータの入力する顧客情報をCPU60が受け付けるのは、図13の処理と同じである（S400）。顧客情報を受け付けると、CPU60はインタフェース59を介して店舗サーバ41に顧客情報を送信する。店舗サーバ41はインタフェース45を介して顧客情報を受信すると（S330；Yes）、その顧客情報が満たす広告掲載条件を有する広告掲載情報（選択リスト）を検索する（S331）。

【0088】

検索が終了すると、検索によって抽出した選択可能な掲載情報のリストをインタフェース45を介してPOS端末装置51に送信する（S332）。店舗サーバ41から選択リストを受信したPOS端末装置51は（S431）、選択リストを情報選択装置54に表示し、顧客の選択入力を可能にする（S432）。この後は分岐Cにより図13のステップS402以降の処理を行う。

【0089】

これにより、広告対象者に適した広告情報のみを選択リストとして表示するので、より適切な広告情報の提供が可能となる。

尚、以上の説明では、インターネットを通じて不特定多数の者が受付サーバにアクセスし、申込をすることができるシステムを説明したが、会員のみの申込を受け付けるように構成することもできる。

【0090】

また、ホームページのアクセスについてもWWWのみならず、ゴーファーその他の手段を使用することも可能である。

【 0 0 9 1 】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、インターネット 10 を介して、不特定の者が自由に広告掲載の申込が可能となった。本発明に係るシステム又は方法を使用することにより、極めて迅速かつ簡易に、広告掲載の申込をすることが可能となった。また、本発明によると、すでに張り巡らされている各種店舗網への広告掲載情報の配信を効率的に行うことが可能となり、広告情報の更新も容易である。さらに、広告する地域を具体的な店舗レベルで指定した地域特定も可能となる。また、極めて短期間の広告から、ピンスポットの広告まで、ユーザーニーズに木目細かく対応できる広告の掲載及び提供が可能となった。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明で使用するネットワークの 1 実施例を示す図である。

【図 2】

受付サーバシステム 1 の基本構造の例を示す図である。

【図 3】

クライアントシステム 5 の外観を示す図である。

【図 4】

クライアントシステム 5 の機能ブロック図である。

【図 5】

店舗システム 3 の構成の 1 例を示す図である。

【図 6】

店舗レジスタ 50 の例として、コンビニエンス・ストアの P O S 端末装置 5 1 を示す図である。

【図 7】

P O S 端末装置 5 1 のさらに詳しい基本構成を示すブロック図である。

【図 8】

店舗レジスタ 50 の他の例として、銀行、証券会社または病院等の受付番号発行装置 6 5 を示す図である。

【図 9】

クライアントシステム 5 と受付サーバシステムでの広告掲載申込処理を説明するためのフローチャートである。

【図 1 0】

受付サーバ 1 から送信される申込ページ 1 3 の 1 例を示す図である。

【図 1 1】

清算処理ページ 1 4 の 1 例を示す図である。

【図 1 2】

受付サーバ 1 からセンターシステム 2 を介して店舗システム 3 へ広告情報等を配信する処理を示すフローチャートである。

【図 1 3】

図 6 に示す P O S 端末装置 5 1 を店舗レジスタ 5 0 として使用する店舗システム 3 において、会計情報が入力され、これと掲載情報とがレシートに印刷されるまでの処理の流れを示すフローチャートである。

【図 1 4】

図 1 3 における P O S 端末装置 5 1 側のステップ S 4 0 0 及び S 4 0 1 に変わる処理ステップを示すフローチャートである。

【図 1 5】

情報選択装置に表示される広告情報リストの表示例を示す図である。

【図 1 6】

会計処理データの下に広告掲載情報を印刷したレシートの例を示す図である。

【図 1 7】

会計情報の下に複数の広告掲載情報を縮小印刷したレシートの例を示す図である。

【図 1 8】

レシートの上部に広告掲載情報を印刷をした例を示す図である。

【図 1 9】

受付番号表に広告掲載印刷をした例を示す図である。

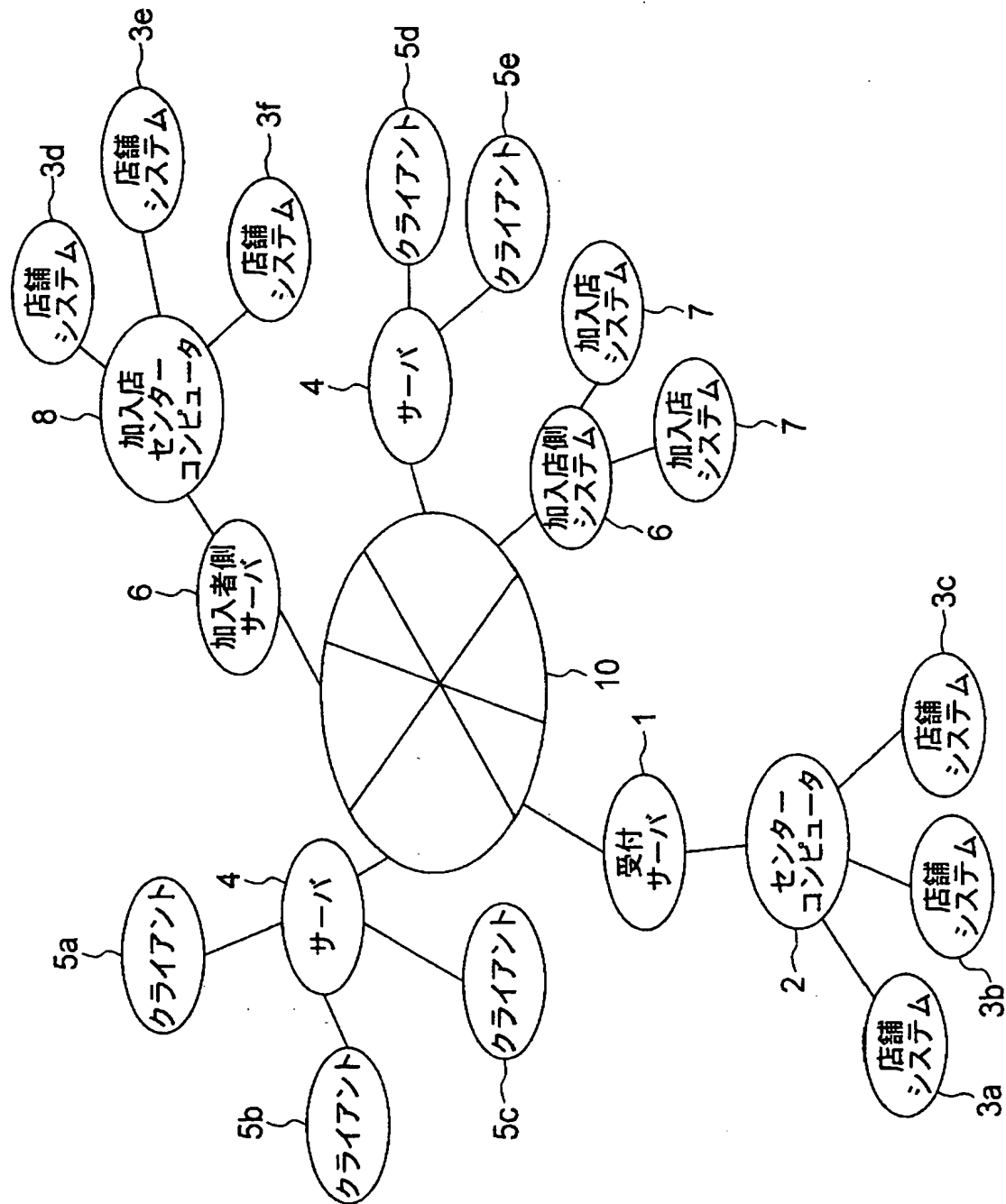
【符号の説明】

- 1 受付サーバシステム
- 2 センターコンピュータ
- 3 店舗システム
- 4 サーバ
- 5 クライアントシステム
- 6 加盟店側サーバ
- 7 加盟店システム
- 8 加盟店センターシステム
- 1 0 インターネット
- 1 1 WWWサーバ
- 1 3 申込ページ
- 1 4 清算処理ページ
- 1 5 メールサーバ
- 1 6 F T Pサーバ
- 2 0 受付管理サーバ
- 3 0 P C
- 3 1 P Cキーボード
- 3 2 マウス
- 3 3 スキャナ
- 3 4 P C表示機
- 3 8 ブラウザ
- 3 9 電子メール用ソフト
- 4 0 F T P用ソフト
- 4 1 店舗サーバ
- 4 3 店舗サーバ記憶装置
- 5 0 店舗レジスタ
- 5 1 P O S端末装置
- 5 2 P O S用キーボード
- 5 3 プリンタ

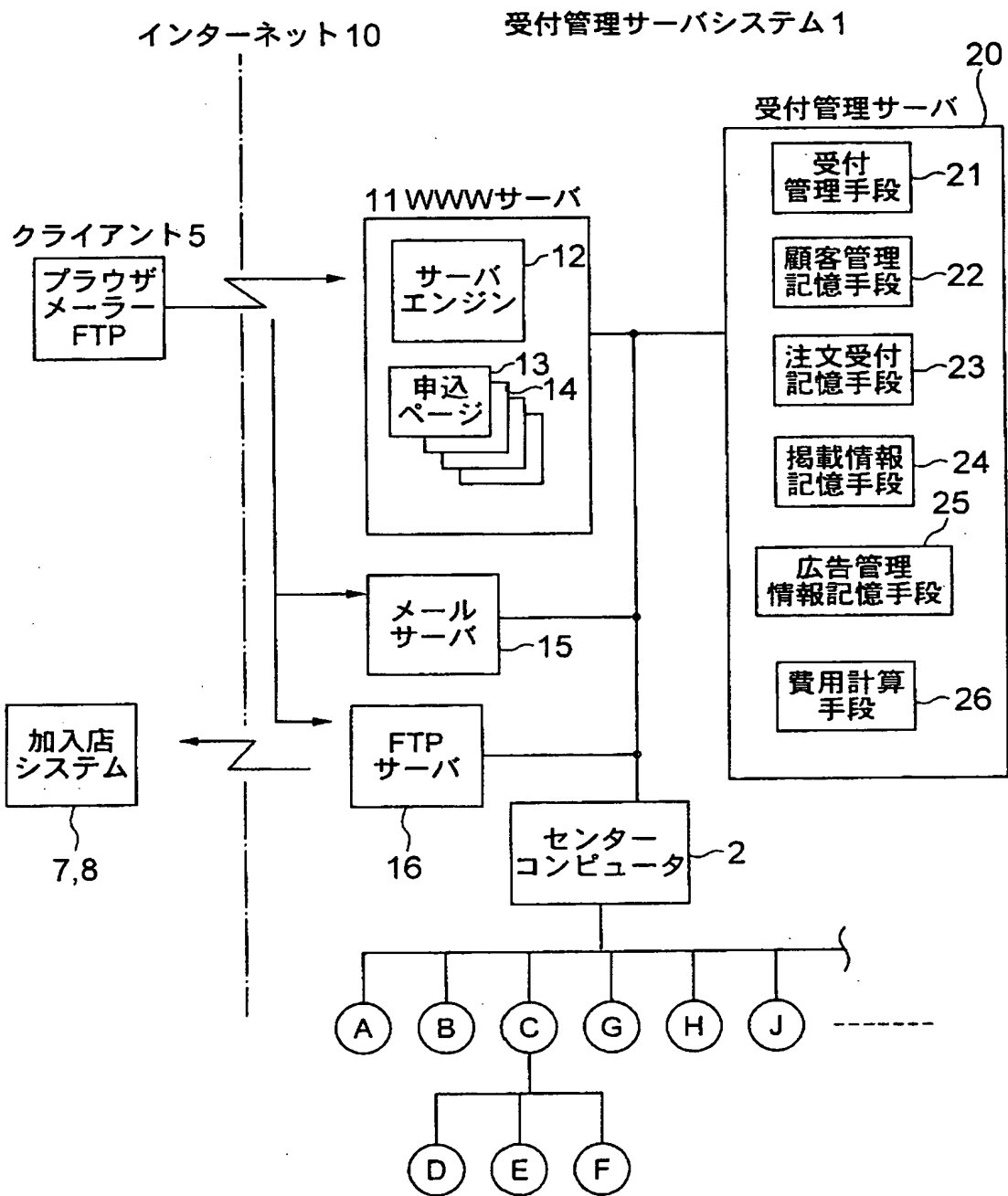
- 5 4 情報選択装置
- 6 5 受付番号発行装置
- 6 6 表示部
- 6 8 大型表示機
- 7 0 レシート
- 7 1 受付番号表
- 7 5 表示画面
- 7 6 清算金額表示
- 7 7 広告情報選択表示

【書類名】 図面

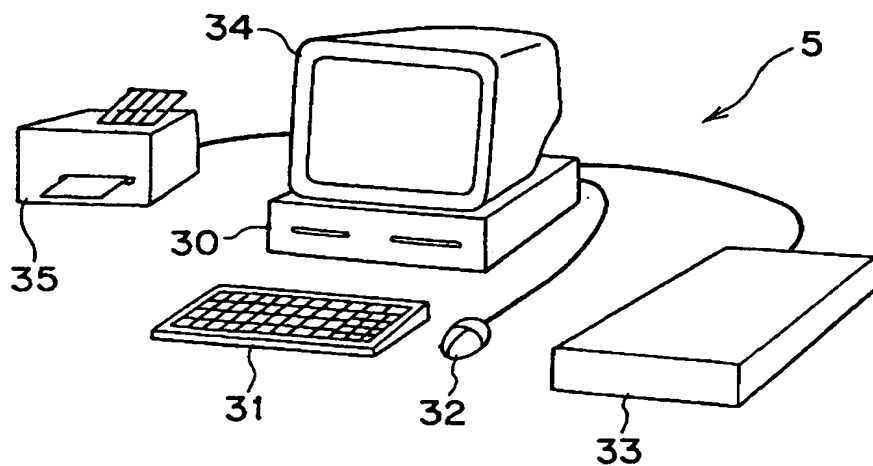
【図 1】



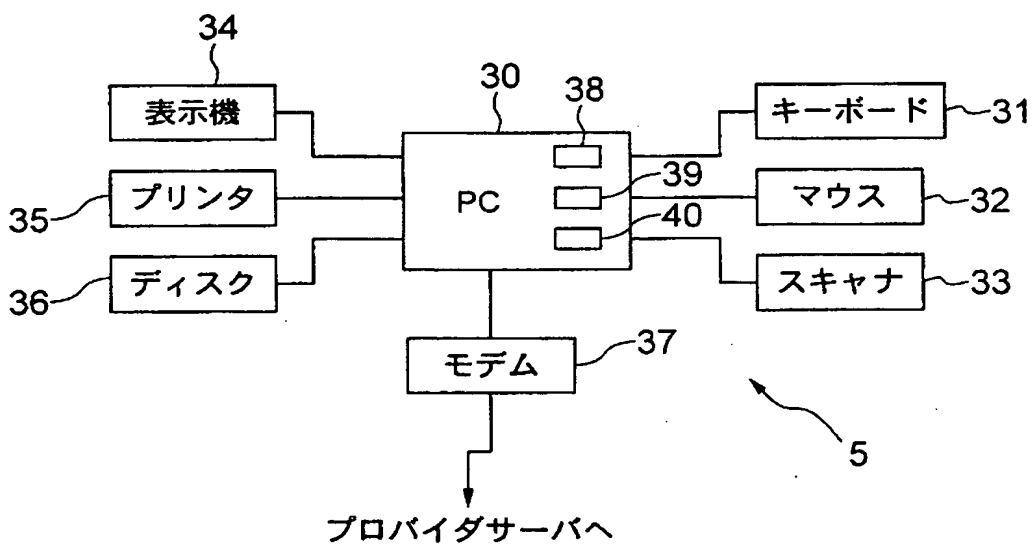
【図 2】



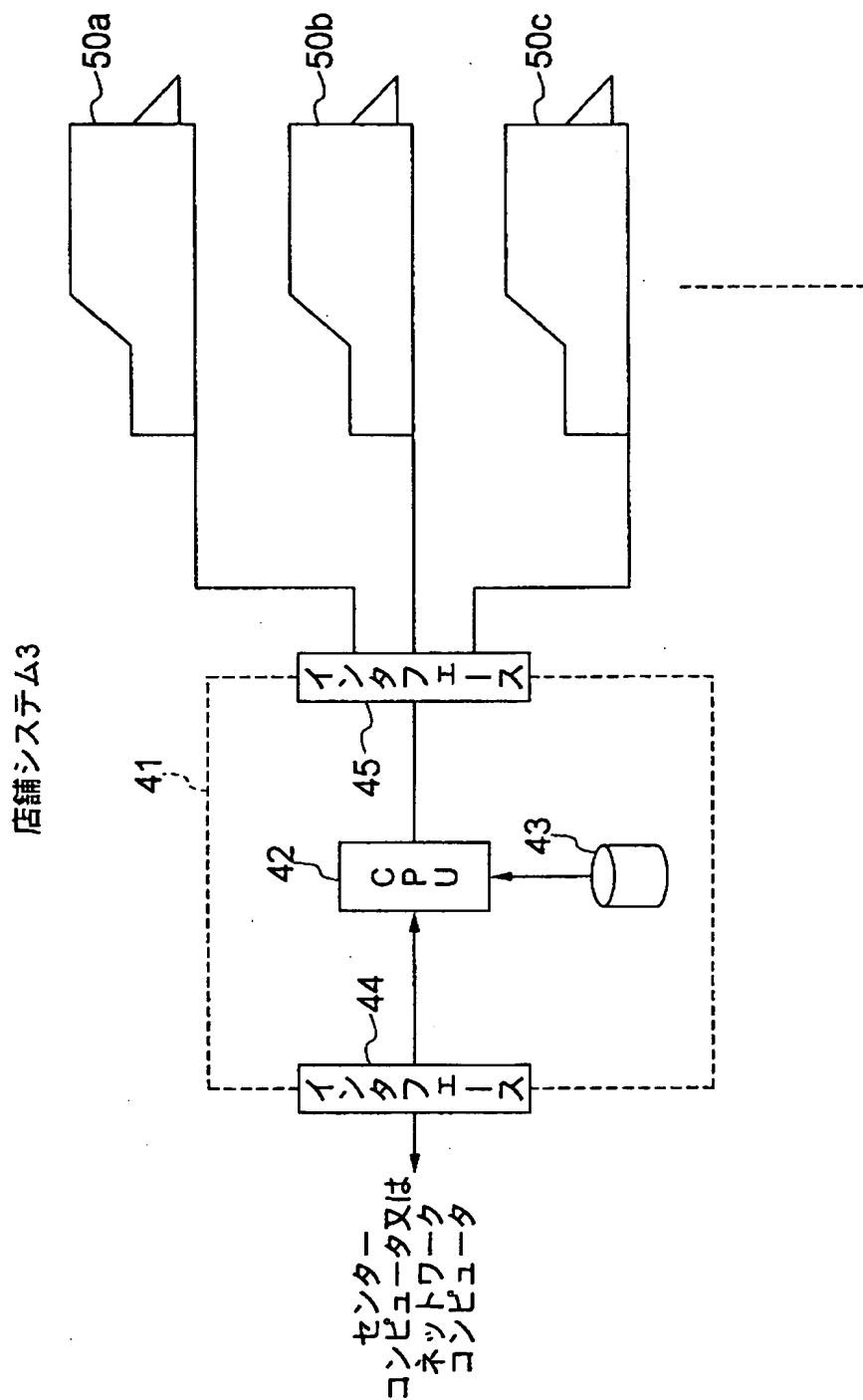
【図 3】



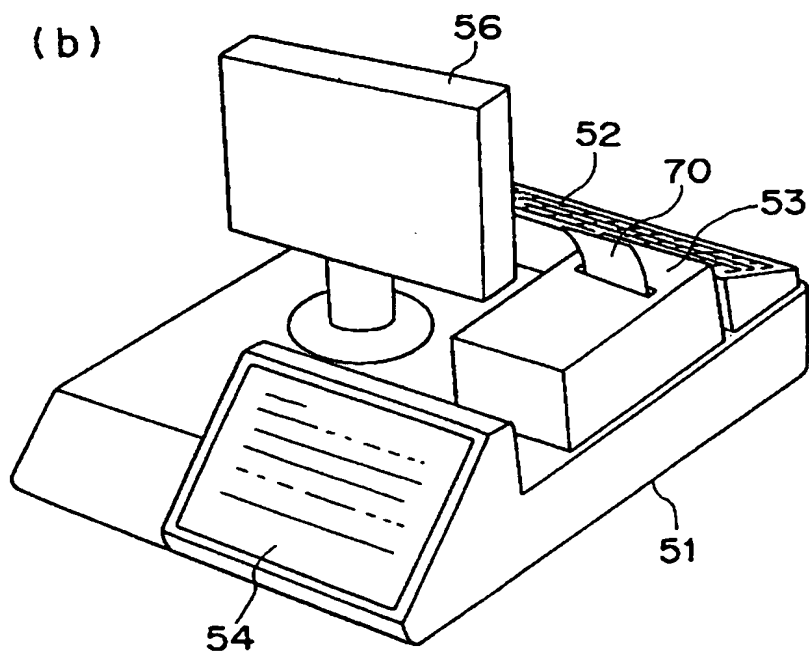
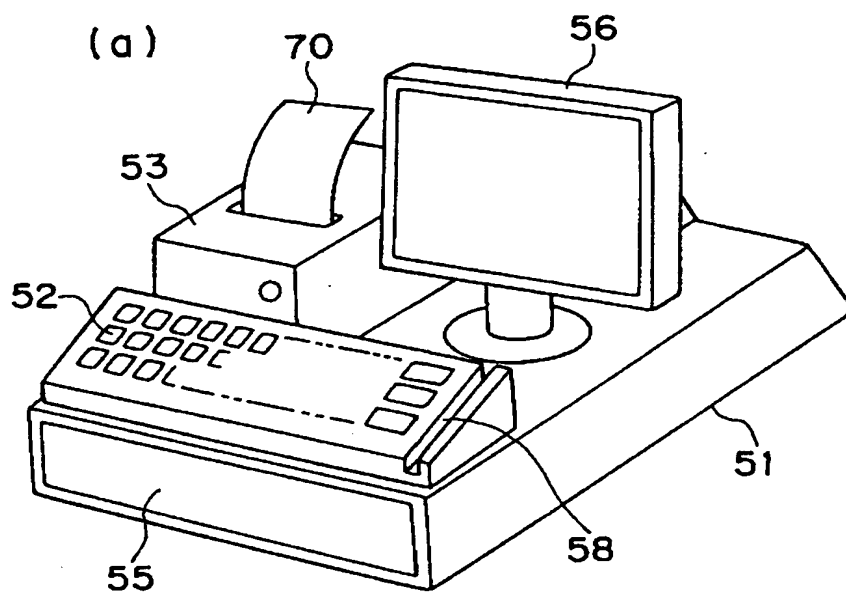
【図 4】



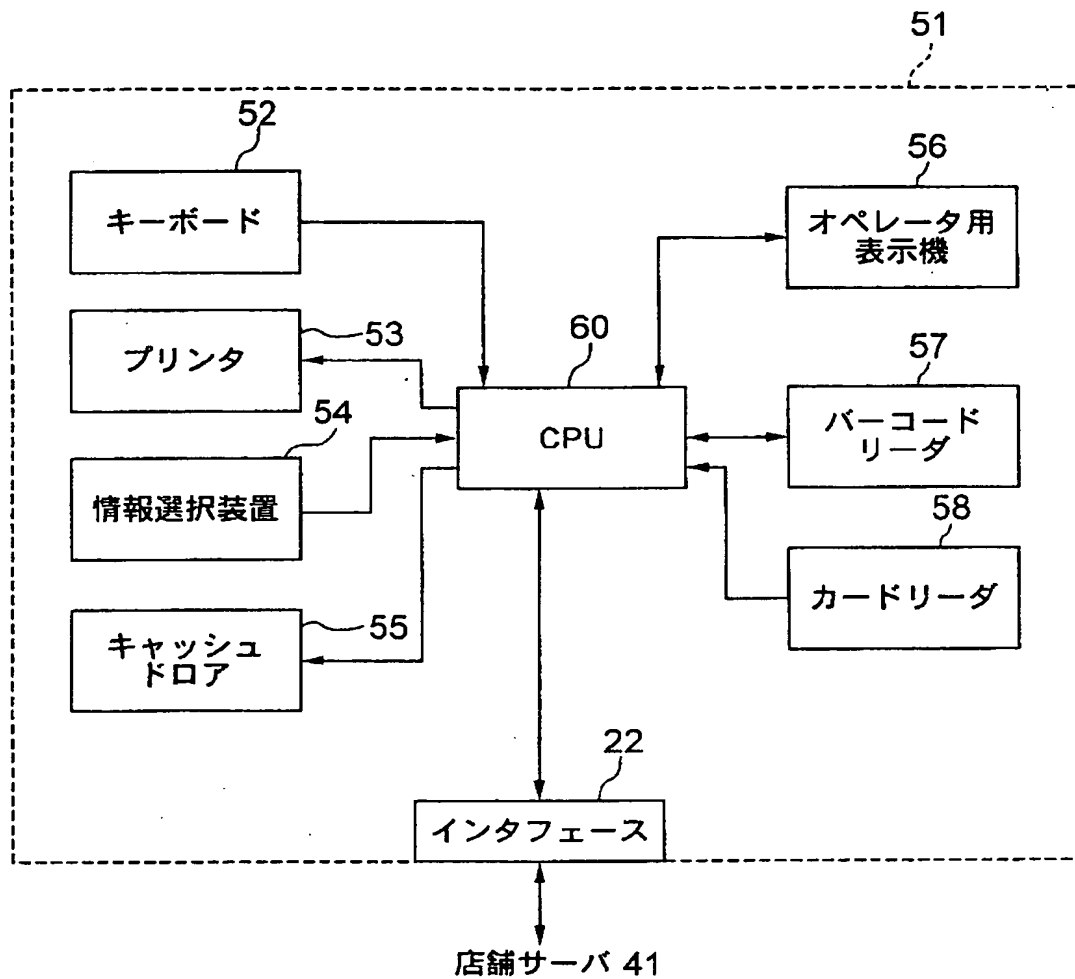
【図 5】



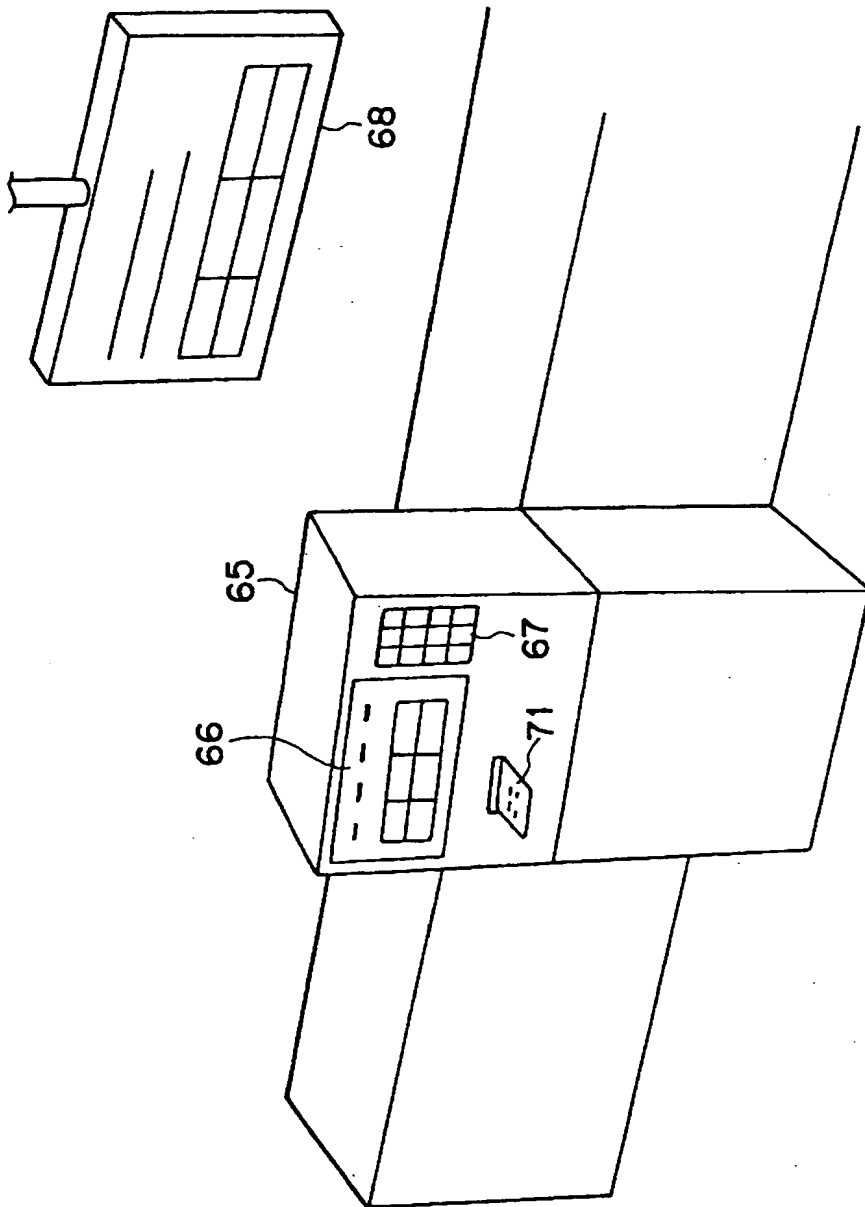
【図 6】



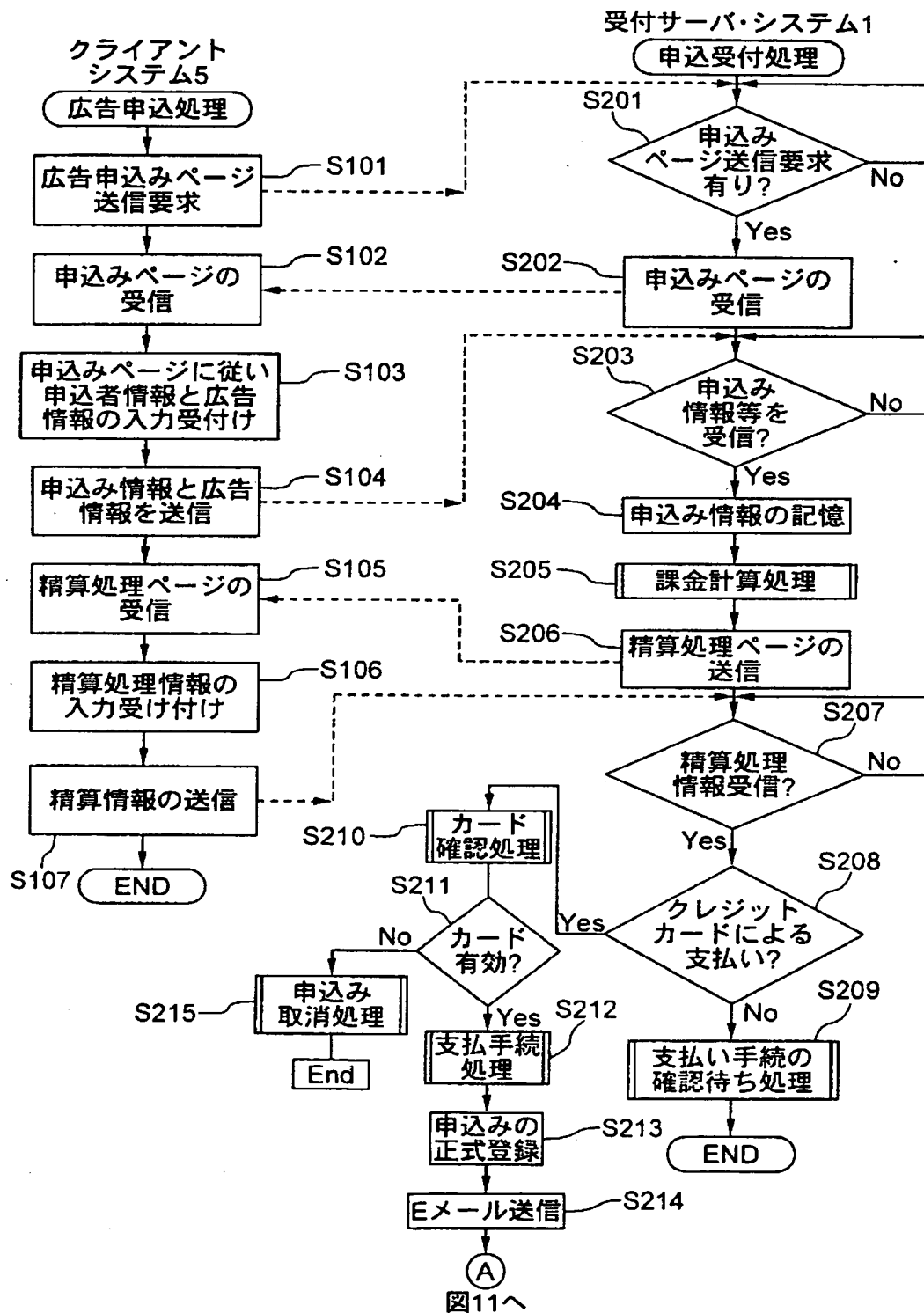
【図 7】



【図 8】



【図 9】



【図10】

13

広告掲載の申込み

お客様情報、広告掲載情報、掲載地域、
掲載期間等をご記入下さい。

81

82

83

お客様情報

お 名 前

ご 住 所

お 電 話 番 号

Eメールアドレス

広告管理情報

広 告 地 域 ▼ 84

広 告 期 間

広 告 対 象 者 性別 年 令 ▼

(制 限 有) 時 間 帯 ▼ 85

広告掲載情報

テキスト入力

囲碁大会
 波田公民館
 11月23日
 連絡先××××××

 85

画 像 添 付 ▼ 86

フォントサイズ ▼ 87

画像表示サイズ ▼

色 指 定 ▼

【図 11】

14

広告費用のお支払い

お申し込み戴きました広告掲載には、下記の
料金を戴きます。お支払い方法をご指定下さい。

料金. XXXXXXXX

お支払い方法 ☐ クレジットカード ☐ 現金

クレジット番号 92

現金支払い

93 94

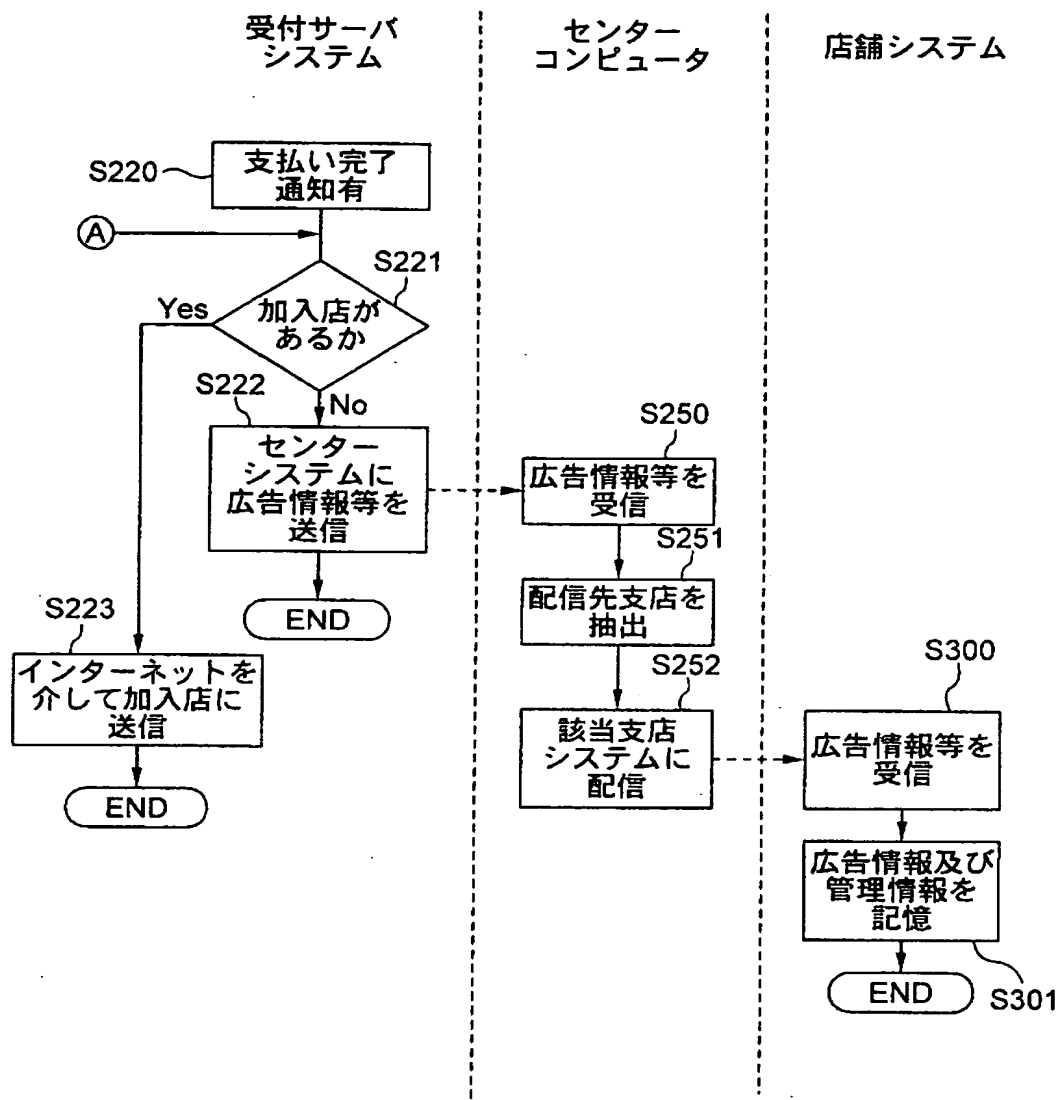
1. 郵送
2. 最寄りのコンビニ支払い
3. 小切手

95

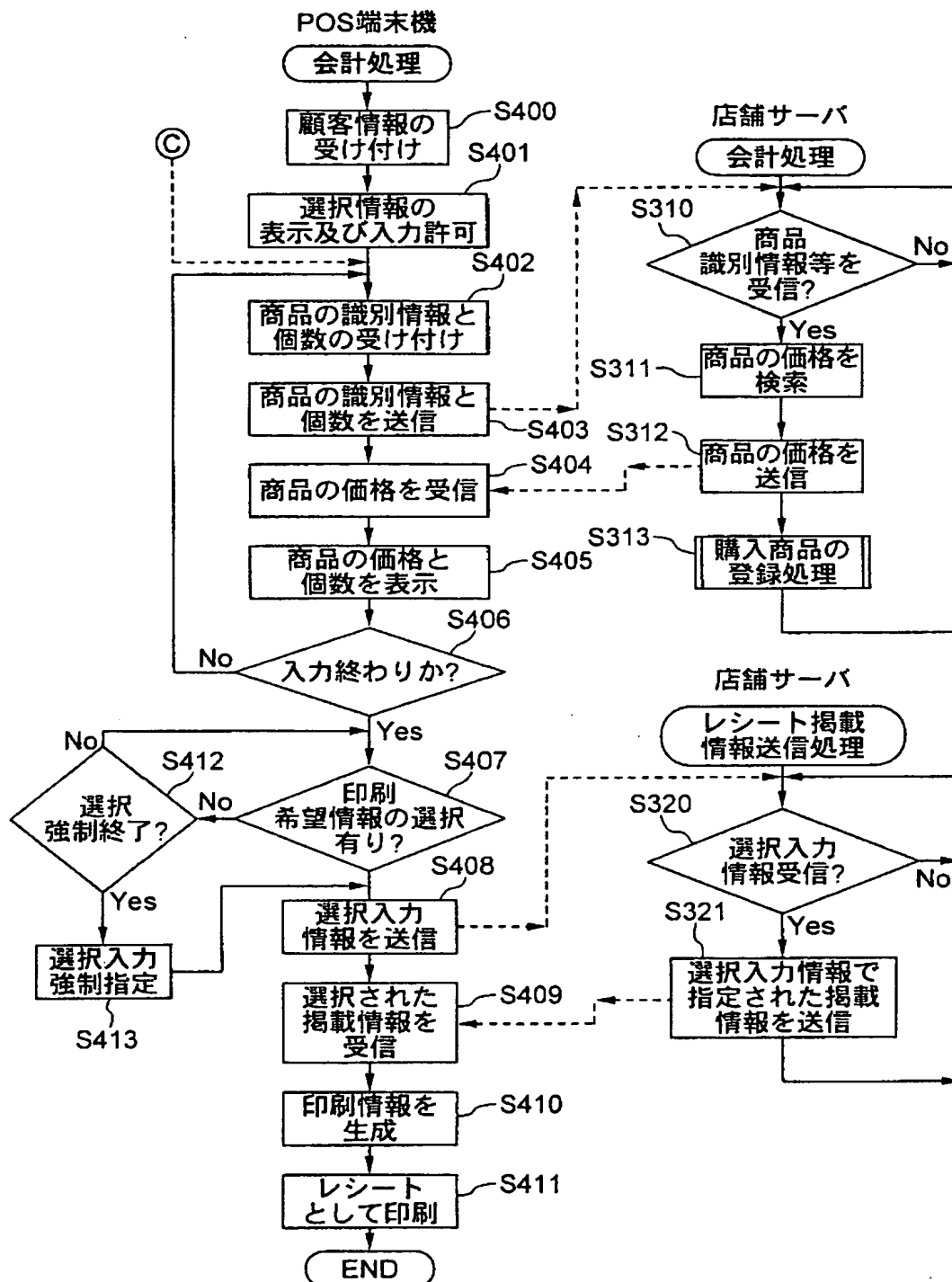
納付期限 XX年XX月XX日

期限までにお支払いがない場合は申込みを取消
されたものとみなします。

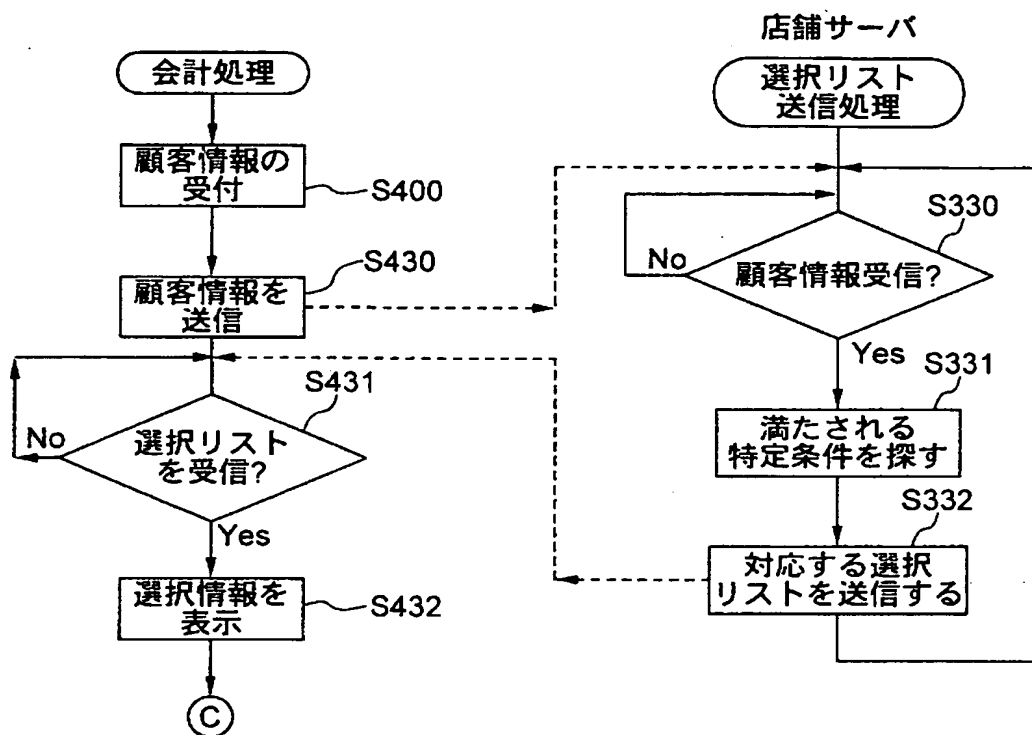
【図 1 2】



【図 1 3】



【図 14】



【図 15】

75

精算額 × × × × × × 76

ご希望の情報を選択して下さい。
レシートに印刷してさし上げます。

77

① フリーマーケット	② 100円市	③ 運動会
④ 囲碁大会	⑤ カラオケ大会	⑥ 探し物
⑦ 公演	-----	-----

【図16】

コンビニ
レインボー

・牛乳	198
・卵	200
・パン	150
計	548
消費税	
Total	

開幕大会
 波田公民館
 11月23日10時から
 参加者無料
 連絡先××××

【図17】

コンビニレインボー

Total

開幕大会

カラオケ大会

100円市

【図18】

コンビニ レインボー	
囲碁大会 波田会館 11月23日10時から 参加費無料 連絡先×××××	
・牛乳	198
・卵	200
・パン	150
計	
消費税	
Total	

【図19】

受付番号 ××××
囲碁大会 ----- ----- -----

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 POS 端末装置から発行されるレシート、キヨスク端末により発行される伝票、銀行等の受付表発行装置から発行される受付番号表等に広告、紹介、イベントの開催案内、求人、探し物、告知、協力要請等の各種情報を掲載するシステムであって、その情報掲載の申し込み手続きをインターネットを介して行えるようにした広告掲載処理方法及びシステムを提供する。

【解決手段】 クライアントシステムからインターネットを介してサーバーシステムに広告の申し込みに関する情報、広告情報及び広告費用の支払い情報を送信し、サーバーシステムは受信した広告情報に従って課金情報を算出し、インターネットを介してクライアントシステムに送信する。サーバーシステムは、支払い手続きの完了を確認した後に広告情報をセンターシステムに送信し、センターシステムは受信した広告情報をセンターシステムに接続されている複数の店舗 POS システムに配信する。広告情報を受信した店舗 POS システムは、顧客の清算処理の際に発行されるレシートに、購入商品の清算情報とともに広告情報を印刷する。

【選択図】 図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002369]

1. 変更年月日	1990年 8月20日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都新宿区西新宿2丁目4番1号
氏 名	セイコーエプソン株式会社